

令和5年4月9日執行

川崎市川崎区選挙区(定数3人)

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

子育て・介護「責任世代」 の声を県政に!

川崎区では治安問題、人口減少、貧困、外国籍の方との共生、臨海部の防災対策など、川崎区独自の課題が数値にも表れて顕在化しています。

私は防犯や災害時の拠点を充実するために、**県内で一番古くなってしまった「川崎臨港警察署」の建て替え**を実現したいと思います。また、子育て支援や教育の充実を進めて未来への投資を行い、活力ある川崎区を取り戻します!

地元出身の、誰よりも地域を知る議員として、即戦力で仕事ができる私「さかい学」へのご投票をお願い致します。

- ・治安改善とゴミ・タバコ対策で川崎の街をきれいに!
- ・学童や病児保育の拡充
- ・ガン対策の推進

さかい学 プロフィール

昭和52年4月20日 川崎区渡田新町生まれ
 聖クララ幼稚園 新町小学校
 渡田中学校 新城高校 成蹊大学 卒業
 高校・大学ではラグビー部
 現在：神奈川県議会 国際文化観光・スポーツ常任委員長
 川崎野球協会中央支部長 川崎市相撲連盟会長
 川崎区ソフトボール協会会長 川崎市民協会の副会長



立憲民主党 公認

さかい学

45歳 栄居まなぶ

川崎発 緑あふれる未来へ向けた提言!!

『経済のエンジン』フル回転!!

- ◎東海道貨物支線・川崎アプローチ線運行整備と臨海部への延伸を目指します。
- ◎アフターコロナの景気回復へ向け、「神奈川Pay」や「商店街等プレミアム商品券」事業で消費者、事業者・商店街を活性化します。

『安全・安心』な街づくり!!

- ◎台風や豪雨による洪水の災害から守るため「水防災戦略」を改訂し、風水害等防災対策を強化します。
- ◎防犯カメラの増設や特殊詐欺対策等、川崎の治安強化に取り組めます。

『健康福祉』の充実!!

- ◎5類移行後の医療体制確保など、ウィズコロナでの県民の「いのち」を守ります。
- ◎子どもたちの明るい未来を守るため、教育環境や子育て支援の充実、高齢者や身体の不自由な方が安心して暮らせる神奈川を目指します。

杉山のぶお プロフィール

go-kawasaki 検索

- 慶應義塾大学商学部卒業
- 神奈川県議6期 ●保健司
- 川崎区PTA協議会元会長
- 自民党県議団 元団長
- 防災警察常任委員会
- 現：文教常任委員会



自民党公認

杉山のぶお

最年少、36歳の新人 提案行動 県議会を改革

岸田政権による大軍拡・大増税は暮らし・平和・憲法を壊し、物価高と消費税増税、長引くコロナ禍での苦しい生活がさらに厳しくなります。

私、沼上とくみつは、憲法を生かす政治をすすめる、物価高から県民の命と暮らしを守ります。福祉・医療・教育・子育て支援の充実、ジェンダー平等の推進、気候変動対策など、全力でとります。

- 川崎区に県政の光を
- 子どもの医療費は13歳まで完全無料に
- 県独自の給付金制度創設、学費の負担軽減
- 学校給食は無料に。少人数学級の推進、正規の教員の増員
- 新型コロナウイルス対策と医療体制・保健・障がい福祉体制の強化・拡充
- 国保料(税)、介護保険料の引き下げ
- インボイス制度導入中止、中小企業支援の拡充
- 地震・水害など災害対策の強化
- 気候危機対策、省エネ・再エネ推進
- ジェンダー平等をバートナーシップ制度の創設
- 核も基地もない平和な神奈川を

●経歴：茅ヶ崎高等学校、横浜リゾート＆スポーツ専門学校卒業。茅ヶ崎市議会議員(1期)、共産党神奈川県委員会自治体部副部長を務める。現在は党副委員長、党川崎区県政対策委員長。

沼上とくみつへの一票で **消費税5%減税を大軍拡ストップ!**



沼上とくみつ

めまかみ徳光 日本共産党

維新が変える! 日本維新の会

1 自ら身を切る覚悟

維新の会は議員定数の削減や議員報酬カット等を通じて改革の節を示していきます。私自らも、法律を順守した形で議員報酬の3割を慈善団体等へ寄付し、自ら身を切る覚悟を示します。

2 家計の負担軽減・次世代への投資拡大

生きるために必要不可欠な食料品・日用品の消費税撤廃を勝ち取る活動を継続し、家計の負担軽減を提案していきます。また、出産費用・高等教育までの「無償化」、保育士・先生の待遇・環境改善、個性を伸ばす教育改革を目指します。

3 県財政強化

川崎・横浜をはじめとした神奈川県観光の魅力を再構築し、ビジネスチャンスを拡大させ、観光収入増加を目指します。日本企業のみならず、外資企業誘致を促進、雇用・人口・消費のトリプル増を実現し、地域の活性化・税収増へつなげます。

是非、投票に行きましょう! / 1票の積み上げで現状を変えることができます。政党や候補者の政策を検索して下さい。そしてあなたの1票でともに現状を改革しましょう。

山田たくじプロフィール
「次世代に輝をつなぐ会THINK」代表
元本田技研工業(株)専務執行役員
ホンダモーターヨーロッパノース取締役社長
アメリカンホンダモーター取締役社長 等歴任



山田たくじ

日本維新の会 公認

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

いのちを守る！ 暮らしを守る！



①総力戦で挑む防災減災対策！

激甚化する自然災害や首都圏下地震への対応として、国・県・市、住民や企業など全ての関係者が連携して、速やかに支援物資の輸送ができるなど、「総力戦の防災減災対策」を推進します。

②最新技術を導入した三大疾病対策！

日本国民の死因上位を占める「がん・心疾患・脳卒中」、最適な医療機関への搬送システム、AIやIoTを活用した予防・早期発見・早期治療・リハビリを推進します。

③中小・小規模事業者の賃上げを支援！

原材料の高騰に負けた価格転嫁ができる環境の整備や、下請け取引の適正化を守り、中小企業に寄り添った相談体制や補助制度の構築を図ります。

④キングスカイフロント(殿町)から世界へ！

かつて公害で苦しんだ街「川崎」から、ライフサイエンスの研究成果を発信。県民の健康に貢献するとともに、「川崎」を国際的なビジネス拠点に成長させます。

小さな声を確かな実績に

- 県出生体重児のための母子健康手帳のサブブック「リトルベビーハンドブック」が完成！
- 胎児死の普及を訴え、「未来胎児センター」の設置、「胎児死センター」を提唱し実現！
- 「生理の貧困」解決への取り組み！全ての私立学校に生理用品を無償で配布。
- 性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター「かならいん」を一貫して支援！
- 働きたい高齢者のために、プラチナ世代専用窓口を開設！
- 賞学生に希望とチャンスを！県立高校入試、筆記試験を実現！
- 神奈川県若者らう者支援センター設置に尽力！

など着実に実績を積み重ねてきました！

【西村くにこプロフィール】

- 1982年10月生まれ、大学卒業後、川崎市へ。町会やイベントプランナーとして活躍、松をきら申請取組秘書を経て、2011年総務課(4期目)に異動。
- 防災士、認知症リポーター養成講師、骨髄バンクドナー登録推進員、新型コロナウイルス感染症対策、2020年パリアフリー推進員、川崎市の市電路評価員として活躍中。
- その他おしそ、まじり、あひろ、あひろ、あひろ、あひろ。



(取り組み紹介の動画)

西村くにこ

公明党公認

自分の声を届けに行こう。

神奈川県議会議員選挙

投票日 令和5年 **4/9** (日)
午前 7:00
午後 8:00



- 投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。
- 新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。
- 選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。

詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。



神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

暮らし・教育・福祉を支える県政に！

何でも賛成の議席ではなく、ダメなことはダメ、それに代わる提案をする議席が必要です。大軍拡を許さず、人の暮らしに予算を使う、そして人間的な働き方を確立する、こんな社会をつくり、みなさんと希望をつかみたい！

- 子どもの医療費は18歳まで無料
- 学校給食無償化・学費の負担軽減／正規教員増員
- 国保・介護の軽減と医療体制の強化
- 高齢者の補聴器購入助成と特養増設
- 賃上げ・消費税5%減税など、物価高騰対策
- インボイス制度導入中止と中小企業支援
- 地震・急傾斜地・水害など、災害対策の強化
- 気候危機打開、横須賀石炭火力発電所稼働中止と省エネ・再エネ推進
- ジェンダー平等社会へ同性パートナーシップ制度の導入

【経歴】神奈川県議会議員2期／1949年生まれ／北海道大学経済学部卒／横須賀公共職業安定所次長(退職)／法政大学大学院政策科学研究科修了／元新日本婦人の会中興支部長／家族は夫と2男1女。

大軍拡・大増税ストップの声は平和の議席 君嶋ちか子へ！



君嶋ちか子

きみしま 千佳こ

日本共産党

子育ての経済的負担軽減(経済支援拡充)と所得制限撤廃! がん医療対策強化!

議員定数大幅削減、徹底した歳出見直しで政策実現の財源確保。出産・子育て費用の実質無償化推進とがん医療体制強化、介護、認知症対策強化。また、非正規から正規への雇用転換を促進し、正社員はもちろん非正規・フリーランス・自営業の方々の働く環境改善推進。扶養上限を200万円まで引き上げと副業促進条例制定と副業所得の一定非課税化推進で暮らしの向上を目指します。

1. 出産前検査費用・高校卒業までの医療費・学校給食費・学校教育費の無償化
幼保無償化の完全化 塾代クーポン 都内私立高通学者へ学費補助 川崎に県立中高一貫校すべての子育て支援政策の所得制限撤廃
2. 年金へらさず! 川崎に県立がんセンター設置・県立がんセンターで一般検診を 介護されるご家族への経済支援 リハビリ病床確保 高齢者移動用小型コミュニティ交通整備
3. 多摩川堤防強化 警察力向上(警察官の現場負担軽減と増員) 防犯カメラ設置促進 通学路・放課後の安全強化 豪雨浸水対策強化 避難所冷暖房Wi-Fi設置促進 ドッグラン整備 日米地位協定改定

昭和46年3月6日生 西丸子幼 西丸子小・中原中卒 杏林大学卒 会社員生活、福山由紀夫秘書 平成15年県議会議員初当選 5期連続当選

妻 国立音楽大学卒 長女 多摩保健大学卒 西丸子小・中原中卒 現在大生 長男 サクラノ幼稚園・西丸子小卒 中原中学在学中 父 母

70 スマホで見よう! 政策集

西丸子小・中原出身! 子育てと高齢者が暮らしやすい街



県会候補 立憲民主党 公認

たきたた孝徳

県政に強力な推進力を!

県議会防災警察常任委員長の経験を活かし、安全・安心な街づくりに向け、強力に推進してまいります。

- 調和の取れた小規模地区再開発の推進
- 更に便利に! 活力あふれる豊かな街づくりを推進!
- 防犯カメラによる、犯罪の抑止、防止の推進
- 安全で安心なまちづくり実現のため、引き続き「防犯カメラ設置事業」を推進します!
- 子供たちの未来をひるげる
- 妊娠から子育てまでの切れ目ない「アプリを使った子育て支援」施策の推進!
- 当事者目線の障害福祉の推進
- 誰もがその人らしく暮らせる地域社会を推進します!
- コロナ禍により顕在化した県内企業課題の解決
- 低迷した県内企業の経営状況の回復に向けて、DXを活用した支援策等の更なる強力な取組

私たちが川本学君を応援致します

- 吉沢 未永
- 原 松原
- 川崎 三原じゅん子
- 御法川 信英
- 田中 和徳
- 森 まさこ
- 小泉 進次郎

プロフィール 昭和47年3月8日 神奈川県川崎市(旧大森市)にて出生 早稲田大学専門学校 卒

- 元財務大臣政務官(当時) 衆議院議員 田中和徳 秘書(中原区担当)
- 元外務大臣政務官 衆議院議員 御法川信英 政策担当秘書(国会担当)
- 衆議院自由民主党 秘書会 元幹事
- 自民党神奈川県連憲法改正実現本部 事務局次長
- 自民党神奈川県連 副団長
- 神奈川県防衛協会 顧問
- 県議会防災警察常任委員会 委員長
- 自民党神奈川県川崎市中原区第一支部 支部長
- 自民党川崎市連 副幹事長
- 中原消防団 玉川分団 団員
- 玉川地区少年野球連盟 顧問
- 明治神宮崇徳会 世話人
- 平間八幡大神 世話人
- とどろきロータリークラブ 会員
- 保護司
- 防災士
- 神奈川県日華親善協会 相談役
- 川崎市エジプト協会 相談役



自民党公認

川本学

増税前にやるべきことがある

かながわ温故維新 まずは家計負担の軽減!

- 行政のムダ削減**
神奈川県 R5 年度一般会計予算の1%削減で260億円の財源を生み出せます。民間にできることは民間に委ね、小さな政府を実現することで住民負担を軽減するということが真の保守の役割です。
- 県下教育費ゼロ**
子育て家庭の教育関連費の負担はひとり当たり2,000万円とも言われています。物価の高騰や少子化を受け、この負担を減らすことは将来のために急務です。大阪府でできて神奈川県でできないことはありません。

- 人財のフル活用**
65歳以降も働くことを希望する割合はなんと69.1%。老若男女問わず、働きたい人財をフルに活用することで、社会全体の収入増が見込まれ相対的な負担軽減にも繋がります。
- 安心No.1の中原区へ**
行政とタッグを組んで「あしん No.1」の生活基盤を実現することをモットーに、川崎市議会議員を2期8年務めて参りました。この想いは神奈川県議会に進みましても変わりません。

国が動かないなら、県でやるしかない

政策はこちら

プロフィール

多摩川丸子の渡し花火実行委員長 中原区町内会連絡協議会常任理事 町内会長 / 地区社協副会長 / 消防団班長 丸山山王白牡丹社氏子後代 川崎慶式野球協議会顧問 NPO 防災防犯ネットワーク中原支部長 中学2年生の父



日本維新の会

松川正二郎

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

私は、挑戦を続ける!

差別の無い、平等な社会を目指して

女性支援新法

新法成立を受け、県が計画をしっかりと策定し、困難を抱える県民を迅速に支援する施策を策定し、実施する。

医療

高校まで医療費無償化を。先進的な医療情報を共有し、医療関係者の協力を得て、質の高い感染症に対応できる医療ネットワーク構築に努めます。

福祉

差別、LGBT問題をめりこえて、ともに生きる平等な社会を。

介護

小川くには101歳の母を在宅介護で送り、今は夫の介護をしながらボランティア活動をしています。その苦労を生かして、介護保険制度の充実、制度外の助け合いサポートを推進してまいります。

子育て支援

保育、幼児教育の無償化は県も川崎市と同等に担います。子育てサポート拠点の整備促進、児童相談所の機能強化など、子育てしやすい地域づくりを一層進めます。

教育

公私にかかわらず生徒が望む高校を選択できるよう、私立高校無償化を進めます。選んでもらえる県立高校を育てるために県立高校改革を断行します。また、姉妹州メリーランド州立大学との交流を有効活用して、公立、私立共に生徒のグローバル向上を図ります。

経済対策

中小企業サポートの拡充と広く平等に行き渡る経済政策を展開。

- 高津区久本在住、家族は夫小川栄一(元県議会議員)。
- 元小川川高校卒、早稲田大学第1文学部英米文学科卒。
- 元元NAC大塚営業課長(英語科講師) ●NPO法人理事(在宅介護)
- 平成31年4月 県会議員(6期目の当選) ●元神奈川県議会議員



小川くにとこ

現職 自民党公認

子育て・教育に情熱!

石田和子県議とバトンタッチ!

医療従事者として、3人の子どもを産み育ててきた母親として、いのちと健康を守り、子育てと暮らし安心、教育充実の神奈川県をめざします。



- 子どもの医療費は18歳まで無料
- 学校給食無償化・学費の負担軽減/正規教員増員
- 国保・介護の軽減と医療体制の強化
- 高齢者の補聴器購入助成と特養増設
- 賃上げ・消費税5%減税など、物価高騰対策
- インボイス制度導入中止と中小企業支援
- 地震・急傾斜地・水害など、災害対策の強化
- 気候危機打開、横須賀石炭火力発電所稼働中止と省エネ・再エネ推進
- ジェンダー平等社会へ同性パートナーシップ制度の導入
- 核も基地もない平和な神奈川の実現

住民と力合わせ願い実現へ全力!

(経歴) 高津区保健所保健員/1964年生まれ/社会医学技術専門学校薬法学科卒業/少子と協立病院で作業療法士として勤務/子ども医療費無料化や久地駅周辺の通学時の見守り活動実施/家族は夫と子ども3人。

大軍拡・増税ストップの声を平和の議席のすえ明美へ!

のすえ明美

野末 あけみ

日本共産党

増税では生活は永遠に楽にならない 必要なのは経済成長

NO 増税ありきで景気後退 大膽な改革で経済成長
衰退させる増税 YES 成長できる減税

増税しないで財源はどうする?

皆さんの生活を支える仕組みをつくるためには、もちろん、お金が必要です。でも、増税をする必要はありません。経済成長を実現すれば、税収を確実に増大させることができます。さらに、しがらみだらけの政党にはできない「4つの改革」で、持続可能な財源をしっかりと確保することができます。

1 複雑な仕組みをシンプルに

複雑な税や社会保障制度の中で支給されている年金等は「ベーシックインカム(最低所得保障制度)」に統合し、シンプルなものにしていきます。これは行政コストの削減にもつながります。

※「ベーシックインカム」とは、政府が国民の生活を豊かにするために、年齢や性別などを一切考慮せず、毎月すべての人に現金で一定の所得を支給するという考え方です。

2 税も保険料もきちんと公平に

働けば働くほど税金が重くなる一方で、国が正確に所得を把握できず徴税もれも多発しています。税と社会保障料を一本化する「歳入庁」を設置することで、漏れることなく徴収し、大切な財源を確保します。

3 徹底した行財政改革

今の非効率な行政は、デジタル化などでまだまだスリムにできます。また、昭和の時代からしがらみで続いていた紐付き補助金や、一部の業界団体だけが得をする、旧来型の公共事業は見直しを行います。

4 成長戦略で税収を増やし社会保障の充実を

地方や民間でできることはそれぞれに任せ、地域や産業を活性化させます。またベーシックインカムにより、個人や企業が次々に新しい成長産業に挑戦しやすくなります。これらの取り組みで経済成長を実現し、確かな税収財源を生み出せば、社会保障は充実します。



日浦和明

元 海上自衛官 元 神奈川県議会議員

デジタルで新時代の政治を切り拓く

- DXを推進し、行政組織・業務の改革を実施
- 行政・司法手続のデジタル化、ワンストップサービス化を推進
- 講習会の実施、相談・サポート体制の充実、より使いやすい機器の開発など高齢者・障害者へのデジタル活用支援強化
- 電子回覧板やWeb会議、防災アプリなどを活用した自治会・町内会活動の強化
- デジタル人材の育成、中小企業等へのDX支援

持続可能な社会保障の実現

- 感染症対策を踏まえた保健医療体制の構築
- 5G(高速大容量通信)を活用した遠隔医療・救急医療の推進
- 働き盛り世代の健康づくりの推進、5大疾病対策の推進
- 少子化対策・子育て支援の充実、女性活躍の加速、児童虐待防止対策の推進、SNS相談窓口の充実
- 就職氷河期世代・高齢者・障害者等の職業訓練・就労支援

安心・安全のまちづくり

- 令和元年台風による多摩川水系(高津区内)洪水も踏まえた防災・減災対策の強化、特に市と隣の連携強化
- 安心して移動できる歩道・車道の整備、無電柱化の推進
- 運転免許を返納した高齢者の外出支援、通学路の安全確保
- 地域の防犯機能・サイバーセキュリティ対策の強化

- 昭和52年8月2日生まれ/45歳(青森県五所/1歳中出身)
- 名古屋大学法学部卒業
- 平成17年、自民党本部勤務
- 総務・幹事長室で8名の幹事長(田部勉・石橋茂)を担当
- 総務調査会、社会保険、防災対策、女性活躍、地方自治等の政策に携わる
- 令和元年、トランスコスモス(株)勤務
- 現職、日野川18時労働青年局長・高津区民政推進委員
- 経歴:将棋(アマ四段、普及指導員、平成30年神奈川県アマ碁王戦準優勝)、サッカー一級指導員



小野りんたろう

自民党公認 公明党推薦

45歳

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

信頼と実績。

育藤たかみの基本方針—3つの姿勢—

- ① **地方分権** 【地域に出来ることは地域に】
私達が生活の中で密接に関係しているのは政府ではなく地方自治体です。私達は身近な問題は、地域の事情をよく知る私達で解決できる社会を構築しなくてはならないと考えますので、地方分権改革の推進に力を入れます。
- ② **財政健全化** 【厳しい県の財政を立て直す】
県の債金は現在約3兆600億円。今後も急速に進展する少子高齢化に伴う介護・医療・児童関係費等の増加により、更には厳しい財政運営が見込まれます。このような状況を打破するため、財政健全化施策を強力に推進します。
- ③ **住民目線** 【住民の声を確実に反映する】
私達の常識が議会での非常識であっては絶対になりません。そうならないよう、常に各種二一ス調査に目を配り、一人でも多くの方々と接することにより、地域の声に耳を傾け、住民の皆様の目線に立った政策を提案します。



立憲民主党

さいとう 育藤たかみ

46歳

育藤たかみのビジョン—6つの構想—

安全・安心	物価高対策	子ども・子育て
▶防犯カメラの設置拡大	▶各業種の賃上げ実現	▶小児医療費助成の拡充
▶交通インフラの整備促進	▶中小企業・商店街支援	▶児童虐待防止策の強化
▶地震・風水害対策の強化	▶生活者目線の補助拡充	▶保育士等の待遇改善
環境・エネルギー	教育	医療・コロナ
▶地球温暖化対策の推進	▶教育の無償化推進	▶医療提供体制の充実
▶食品ロスの削減	▶教員の多忙化軽減	▶新型コロナウイルス感染症対策
▶再生可能エネルギーの普及	▶いじめ・不登校対策	▶心のケア・自殺防止対策

プロフィール

- ・1977年2月11日生 血液型：O型
- ・高津区出身の46歳・二児の父
- ・早稲田大学大学院 政治学研究所 修士
- ・立憲民主党 民権クラブ 早稲田 団長
- ・神奈川県内広域水道企業団議会 議員
- ・神奈川県環境推進委員会 委員

私も応援します

- ・泉 健太 立憲民主党代表
- ・牧山ひろえ 参議院議員
- ・吉坂 義正 連合神奈川会長

まっとうな政治。
立憲民主党
公認

ホームページ：<http://www.takami-saito.com/>

自分の声を届けに行こう。

神奈川県議会議員選挙

令和5年
投票日 **4/9** (日)
午前 7:00
午後 8:00



- 投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。
- 新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。
- 選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。



詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

逆介護保険 介護保険はヘルパーにとって、高齢者の介護状況が改善すると報酬が減る制度。それを逆にし、状態改善の介護に成功報酬を付与するから逆介護。

「逆介護保険」を県全体へ

参加者の実績は、要介護度改善率が全国平均の2倍※、1人当たり約5万円の介護給付削減という成果が出ました。これを県内全体に広げれば数十億円、さらに全国だと500億円以上の財源捻出の可能性。(介護保険財政専門家評価より)。その財源を子育てや教育へ。政策・財源に責任ある政治家として、皆様のお力になれるよう、精一杯、努力して参ります。
※第4期実績：全国平均8.6%、逆介護保険参加者20.1%



日本維新の会

そえだまさる

逆介護保険+5つの政策 くわしくはHPをご覧ください

「逆介護保険」を県全体へ拡大する

- ① 経済格差＝教育格差をなくす
高等学校にオンライン留学制度の導入推進
- ② 感染症対策と川崎・横浜地域の病院ベッド確保
- ③ 特殊詐欺(オレオレ詐欺やインターネット詐欺等)徹底取締り。警察機能強化
- ④ 児童虐待防止に向け、警察連携のさらなる推進
- ⑤ 市民・県民を災害やテロなどの有事から守る

プロフィール 介護ヘルパー10年の実績

1977年福島県生まれ 介護福祉士/行政書士
学法石川高校/専修大学商学部/明治大学公共政策大学院(公共政策学修士)/セントケア株式会社(12年間の訪問介護員)
松下政経塾/市議3期(12年)
逆介護保険(健康福音プロジェクト)を提案・実施
児童虐待防止条例を議員立法で提案・実施
2022年「持続可能な介護保険制度の考え方」出版 法律改正案

Twitter随時更新中! Facebook・Instagramでも情報発信中!
「逆・介護保険」のマンガをはじめ、政策実績・活動実績はホームページへ そえだ冊子

地域から つくる未来

- ◆地域で豊かに暮らす
- ◆多様な働き方を地域から
- ◆持続可能な環境を地域から
- ◆平和を地域から発信
- ◆政治改革・議会改革

今こそ! 地域の政治 神奈川ネット

プロフィール

1952 埼玉県川口市生まれ	湯浅一郎 NPO法人ピースラボ共同代表
1974 慈恵高等看護学院卒業 慈恵医大病院勤務	藤村コノエ NPO法人慶義文館21代表
1984 川崎市宮前区に転居	寺田悦子 川崎市議会議員
1991 生活クラブ生協埼玉支部委員	佐々木ゆみこ 神奈川県議会議員
1999 川崎市議会議員(3選)	上田祐子 編集主任
2005 神奈川ネットワーク運動調査政策室	
2009 神奈川ネットワーク運動事務局長	
2015 川崎市議会議員2期目に当選 移動サービスWCo.らららむーぶ常務理事	

家族：夫、息子2人、娘2人、猫3匹 有馬在住
渡辺あつ子 https://watanabekarasu.net/jp



渡辺あつ子

わたなべあつこ

- 1 将来まで誰もが安心して暮らせる社会づくりを進めます。
医療、福祉、介護等の社会保険の充実を図り、セーフティネットを確立した社会を推進します。重点を取れるまで待つではなく、できることから速やかに実行し、スピード重視の行政サービスを実行します。
- 2 子育てを社会全体で支え、急速な少子化に歯止めをかけます。
安心して子育てができるよう、家族が抱える様々な負担を軽減します。また、子ども達の健やかな成長のために、保育・教育現場の質の向上にも努めます。
- 3 いきいき活躍できる地域経済の活性化を推進します。
若い人、女性、シニアの方々も、働きたい人が活力をもって活躍できる場の提供に努めます。また、小規模事業者によるきめ細やかなサービスによる地域の活性化を推進します。
- 4 再生可能エネルギーの促進、原発ゼロを目指します。
神奈川の豊かな自然環境を活かした再生可能エネルギーによる地産地消を推進します。
- 5 まっとうな政治を取り戻します。
議員自ら身を正すと共に、行政のムダや利権を排除し、しがらみのない環境で、あくまで行政財政改革に取り組む姿勢。

やなせ吉助の強み

- トップメーカーのコンサルタントとしてプロジェクトを多数率い、世界に打ち勝つ競争力強化を実現
- 中小企業診断士として、創業支援や地域中小企業の活性化策を立案・実行
- 保育士として、子育てに寄り添う、実践的な知識と経験
- シンガポールに駐在し、自律的な都市のあり方を経験
- 衆議院議員の政策担当秘書経験を活かした国政との強固な連携

プロフィール

- ・1967年生まれ 二男の父
- ・大阪大学 建設工学部機械工学科 卒業
- ・大阪大学大学院 経済工学研究科 修了
- ・株式会社 電通国際情報サービス 出身
- ・シンガポール駐在 コンサルティング法人を営み18年間勤務
- ・衆議院議員 公設政策担当秘書 3年
- ・神奈川県議会議員

中小企業診断士 保育士

江田けんじ 詳しくは公式サイト

衆議院議員 **江田けんじ** 推薦



やなせ吉助

よしすけ

立憲民主党 **現職**

“一人の百歩より、百人の一步” 創りあげたい街、神奈川がある。

- 1 **コロナウイルスに負けないかながわ**
コロナウイルス感染症に負けない「持続可能な医療提供体制」の充実。2025年を見据え、医療、歯科、介護の一律の連携を進めます。
 - 2 **子どもたちの幸福と健やかな成長**
保育士など子育て支援人材の確保・育成や、幼児期の教育・保育の提供体制の充実。公私を問わず、ニーズに即した教育環境の充実を推進してまいります。
 - 3 **安心・安全 私たちの街**
災害に強い街づくりと共に、災害の未然防止と減災対策。防犯カメラの設置支援の充実など地域防犯力の強化に取り組みます。
 - 4 **生かそう神奈川のポテンシャル**
国内唯一の優位性のある宗浜臨海部。ライフインベシオン国際戦略総合特区等を、さらに稼働させ、中小企業・小規模企業を応援し、地域経済の活性化を推進します。
 - 5 **新鮮・おいしい神奈川ブランド/グリーンかながわ**
都市農業の特性を生かした新鮮で安全・安心な食の提供や食糧自給率の向上と地産地消の推進。国連SDGsの理念に則った再生可能エネルギー等の導入を促進します。
 - 6 **行ってみたい、かながわ・スムーズかながわ**
観光コンテンツの発信・磨き上げによる、国内外の観光客の誘致。ブルーインパズや横浜の早期完成、兼道駅前再開発事業など、県内産業の発展と県民生活の利便性の向上に努めます。
 - 7 **充実の人生を/文化・スポーツの振興**
文化・芸術に触れる機会を数多く提供し、達成に努めます。体づくりに加え、健康づくり、生きがいづくり(り)更に地域コミュニティ形成等、多様な効果のあるスポーツの場づくりに努めます。
- 昭和28年3月18日、現在の宮前区東有馬に生まれる。
【職歴】自民党宮前区支部長を経て、昭和48年東京農業大学農学部造園学専攻卒業 ●平成7年、神奈川県議会議員初当選(現在7期)
- 【職歴】自民党衆議院議員、衆議院議員、自民党川崎市連会長等。
【現職】自民党神奈川県連副会長、川崎市ハンドボール協会会長、川崎市ソフトボール協会会長、宮前商店街連合会顧問、宮前区グートボール協会会長、宮前区軟式野球連合会長、宮前区成年男子ソフトボール連合会長、宮前区家庭人ソフトボール連合会長、神奈川県農業会議会長 等
- 持田文男 **もちだふみお**
8期目



持田文男

もちだふみお

自民党公認

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

28歳の新人 青年の声を県政に

若者の学びや、仕事、暮らしへの不安は、今の政治の下、強くなり続けています。私、これすみしゅんは、自身で労働の実態を見て、また若者の声を聞いてきたからこそ、その願いを県政に届けていきたいと思っています。

- 若者が希望のもてる神奈川へ
- 雇用は正規に。中小企業を支援し、最低賃金は1500円。
- 子どもの医療費は18歳まで完全無料に
- 県独自の給付金制度創設、学費の負担軽減
- 学校給食は無料に。正規の教員の増員
- 新型コロナウイルス対策と医療・保健・障がい福祉体制の強化、拡充
- 国保料、介護保険料の引き下げ
- インボイス制度導入中止
- 地震・水害など災害対策の強化
- 気候危機対策、省エネ・再エネ推進
- ジェンダー平等へ選択的夫婦別姓制度の導入

党多摩区東政務委員
● 経歴/1994年、埼玉県生まれ。高校卒業後、プログラマーとして活動。その後IT企業などで働く。多摩区選4目在住。

これすみしゅんへの一票で消費税5%減税を大軍拡ストップ!



これすみしゅん

日本共産党

新しい時代へ！安全・安心 そして共に支え合う 地域社会をめざして！

- ◎守ります！私たちの街
 - 防犯カメラの設置に対する補助を増額し、新たにカメラや機材等の更新にも対応します。
 - 集中豪雨や地震等の自然災害から命を守るため、治水対策、急傾斜地対策の予算を増額し進めていきます。
 - 生活道路や通学路における横断歩道等の道路標示や交通標識に対する予算を増額し、交通安全施設整備を着実に進めます。
- ◎ともに生きる社会をめざして！
 - 県議会が県と共に制定した「ともに生きる社会かながわ憲章」の啓発活動や政策を通して共生社会の実現に取り組みます。
- ◎街を元気に！
 - 活性化を目指す商店街が行う、プレミアム商品券の発行や、魅力アップ事業に対する支援を進めます。
 - 地域の伝統芸能や文化・観光資源を活かし、賑わいを創出し、人を引きつける魅力ある神奈川を創っていきます。

☆プロフィール
昭和34年5月7日生まれ、拓殖大学政経学部卒業、小泉純一郎秘書・第108代神奈川県議会議員、自民党神奈川県連幹事長
[現職] 神奈川県議会議員6選、防災警察任在委員会委員、新型コロナウイルス感染症対策特別委員会委員、神奈川県国土計画審議会会長、自民党神奈川県連副会長

☆ホームページ・SNS
QRコード: ホームページ, Twitter, Facebook, Instagram



自民党公認

土井りゅうすけ

多摩区から 県政維新!

- 子ども・子育て高齢者を徹底支援**
 - 公立高校の授業料無償化（所得制限の撤廃）
 - 単身高齢者世帯の見守り
 - 介護士・保育士の待遇改善と人員不足の解消
 - ヤングケアラーへの支援対策
- 経済対策**
 - ベンチャー起業支援の強化
 - 中小企業の競争力強化
 - アフターコロナの地域経済の再生支援
- 防犯・防災対策**
 - 交番の統廃合による住民不安の解消
 - 三沢川流域の治水対策
- 身を切る改革・行財政改革**
 - 議員定数と議員報酬の削減
 - ムダ全廃！県民目線の財政運営へ転換

推薦人
 参議院議員 松沢しげふみ
 衆議院 吉田大成
 神奈川県 神奈川9区支部長

プロフィール
 ● 昭和41年生まれ
 ● 法政二高、法政大学経済学部卒業
 ● 電器店（自営）、国会議員公使秘書
 ● 特別養護老人ホームなどで介護業務に従事、介護現場の様々な問題を目の当たりにする
 ● 家族：妻、娘二人
 ● 趣味：卓球、筋トレ、カラオケ



田村まさとし

日本維新の会 公認

神奈川発展の原動力 県民の声を確かに届ける実行力のある人物です

県議3期・市議3期 地方から変える 責任世代が変える

マイク1本、旗1本で街頭にて訴え続けて24年間!!

地元の声を県政に着実に反映することを信条に、ぶれることなく、これまで活動してまいりました。積み重ねた経験をいかし、今後も全力で取り組みます。

- 青山圭一プロフィール
- 1966年生まれ
 - 川崎市立千代ヶ丘小学校卒業
 - 川崎市立楠生中学校卒業
 - 神奈川県立生田高等学校卒業
 - 中央大学法学部卒業
 - 会計事務所勤務
 - 衆議院議員秘書
 - 平成11年4月～平成23年3月 川崎市議会議員3期連続当選
 - 平成23年4月～現在 神奈川県議会議員3期連続当選
 - 現在：立憲民主党県連代表代行 団体：生田ライオンズクラブ会員 川崎青年会議所シニア会員 趣味：野球、水泳、少林寺拳法、将棋
- 県政改革に向けた取り組み・抜粋
- 特殊詐欺撲滅
 - 多摩警察署を改修
 - 犯罪被害者を支援
 - 自戸駅等にホームドアを設置
 - 障がい者雇用の充実（当事者自給の障害福祉を進める）
 - 医師・看護師不足の解消
 - 特養ホームの充実
 - 病児保育の充実（パパママを応援!）
 - 返済不要奨学金の創設
 - 学びなおし（リスキリング）の推進
 - 公立高校に医学コースを設置
 - 県防災センターの有効活用
 - 動物愛護の推進（命を守る!）
 - 脱炭素化社会の実現
 - 働き方改革の推進
 - 拉致被害者全員の早期救出

最新活動はこれ!!
QRコード: ホームページ, ツイッター, 公式ファン



立憲民主党

青山圭一

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

県政刷新 徹底的に現場主義!

『住みたい麻生区』から『住み続けたい麻生区』へ

- 子育て・教育
- ▶待機児童ゼロと病児保育施設の充実
 - ▶経済的困窮世帯の子どもに対する支援
 - ▶私立高校等に通う生徒への学費補助の充実
- 医療・福祉
- ▶安心して子どもを産める環境へ
 - ▶地域包括ケアの拡充による介護負担の軽減
 - ▶医療・介護の人材確保と待遇改善
 - ▶高齢者世代を支える
- 地域・安全防災・環境
- ▶横浜市営地下鉄3号線新百合ヶ丘駅までの早期着工
 - ▶警察官の定員拡大!交番設置等で安心安全街づくり
 - ▶麻生区の魅力!都市農業・里地里山支援
 - ▶再生可能エネルギーの比率向上で原発依存脱却!

行政改革

- ▶二重行政見直しによる無駄の削減
- ▶議員定数の削減

プロフィール

1968年11月3日生まれ。横浜南出身。執行会社。飲食業約20年間経験。[行政とはサービス業である]との言葉に感銘を受け、37歳で衆議院議員選挙区人事務所へ転職。その後、参議院議員公選秘書を経て、政治家秘書を務め、参議院議員政務秘書を務める。衆議院議員 笠ひろふみ秘書を経て、2015年4月神奈川県議会議員に初当選(現在公明党)。麻生区在住。引寄せもり支援相談士。

趣味: ジョギング(海外国際マラソン大会、横浜マラソンなどに出場。自己ベスト記録9時間29分28秒)
 家族: 妻、子供一人

衆議院議員 笠ひろふみ 推薦



石川ひろのり

現職

すべてのいのちを守る!

すべての人が平等に機会を保障される社会、すべてのいのちが大切にされる優しい地域づくりを。ここ麻生区から、神奈川県を前へ!

松岡みえ子 3つの約束

- 1 次代を担う子ども・若者を育て、守る!
 ●児童虐待の未然防止システム構築
 ●公立高校学費、18歳まで医療費無償化(所得制限)
 ●神奈川版子育て政策モデル推進
- 2 誰もが安心して暮らせるまちをつくり、守る!
 ●当事者目線の障がい者自立支援
 ●老々介護・ヤングケアラー、障がい者家族などへの支援拡充
 ●介護士・保育士・看護師の待遇改善
- 3 動物はモノじゃない、いのちを育み、守る!
 ●動物殺処分ゼロ徹底
 ●アニマルポリス導入

日本維新の会

私たちも応援しています!

日本維新の会 参議院議員 松沢しげふみ
 衆議院神奈川9区支部長 吉田大成
 元神奈川県議(麻生区)



松岡みえ子

日本維新の会 新人

街頭420回/あなたの声を実現! 達成! あなたの声を聴かせてください。毎日駅でお待ちしています!

詳細は各種SNSでチェック!

42才で2才の娘を子育て中の私は、週末に実家に戻ると70代の父を介護する母を間近に見ています。上と下に挟まれる現役世代は、私にとっては同世代です! 現役世代の代弁者として働きます! 元気で幸せな現役世代が、子どもやお年寄りなど[多世代]の実現を作ります!

公明党 推薦

- 小林たけしの決意
- ①住みたい街、住み続けたい街
つながり支え合う子育て、医療、介護、福祉
 - ②世界の中の神奈川
活力ある農と産業で、日々の暮らしを豊かに
 - ③備えあれば憂いなし
災害や感染症に強い街づくりで安心を実感

プロフィール

1980年8月 川崎市生まれ
 1999年3月 神奈川県立百合丘高校卒業(陸上部)
 2005年3月 法政大学法学部政治学科卒業(夜間)
 ※警務庁前総務課長(空手部の大先輩)
 2005年4月 日本貿易振興機構(ジェトロ)入籍
 2016年2月 カロ・アメリカン大学 国際関係修士課程修了
 2016年2月 ヒゲの隊長 佐藤正久参議院議員秘書



小林たけし

自民党公認・百合丘高校卒業

豊かな麻生区を守る!

私達の麻生区には様々な課題がありますが、他の地域と比べて、豊かな地域であると確信しております。

麻生区の豊かさは、麻生区の皆様お一人お一人のご努力によって実現したのですが、この豊かさを瞬時のうちに破壊してしまう可能性があるのが《交通事故》と《自然災害》と《犯罪》の3つだと考えます。

そして、この3つは、個人の自己努力だけで十分に解決できるものではなく、政治・行政の対応が極めて重要になります。

引き続き、《交通安全対策》と《災害対策》と《治安対策》に、全力で取り組む決意でございます。特に、令和4年の全国の刑法犯認知件数が前年比で20年ぶりに増加し、強い危機感を持っております。

本年1月には、麻生区の周辺地域で高齢者が殺害された強盗殺人事件が発生しており、高齢者を凶悪事件から守る対策が強く求められます。

犯罪の発生抑止に全力で取り組んで参ります。

- 略歴
- 昭和39年(1964年)1月、神奈川県生まれ。
 - 早稲田大学 卒業。
 - 松下政経塾 卒業。
 - イギリス自由民主党 インターン。
 - 国際選挙監視要員(カンボジア、南アフリカ)。
 - 平成7年4月より、神奈川県議会議員(7期)。
 - 第107代 神奈川県議会 副議長。
- http://kokoroikigadaiji.world.cocan.jp



相原高広

松下政経塾出身 59才 (無所属) 現職

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。

令和5年4月9日執行

神奈川県知事選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

NHK党から 政治家女子48党へ!

NHK受信料 は 大丈夫 です! 支払わなくて



おおつ
あやか

党首と政党名は変わりましたが、これまでと変わらずNHKにお困りの方を全力でお守りし、古い制度や古い政治をぶっ壊し、風穴を開けるべく邁進してまいります!

変わらぬ想い

NHK党は「NHK受信料不払い党」という政治団体からスタートし、「NHKから国民を守る党」という名前が2019年に行われた第25回参議院議員選挙にて国政政党に押し上げていただきました。その後何度も党名変更をさせていただきました。一丁目一番地である「NHKに困っている国民を守る」という公約に変わりはありません。

受信料の不払いを推奨する理由

NHKは郵便法違反を犯して不当利益を得たにもかかわらず、未契約者に対して3倍もの受信料を請求できるような割増金の導入を強行しました。テレビがある場合は放送受信契約締結の義務がありますが、支払いの義務はありませんので安心して受信料を不払いしてください。

いつでもお電話ください

皆様のお声に寄り添い、お悩み事を解決するため、お電話を受け付けております。NHK問題や政策についてのお問い合わせ等、いつでも地域担当者またはコールセンター(03-3696-0750)までお電話ください。

NHKからの請求書が来なくなる方法 請求書代理受領サービス

NHKから継続的に請求書はストレスではございませんか? NHKから送られてくる請求書を受領する方法で電話帳士へ登録していただくことで、毎月のお支払いから請求書が届かなくなります。それだけでなく、特定の請求書やNHKへの電話対応、訪問対応も請求書が届いた代わりにお任せします。NHKから請求書が届いた場合も金銭が滞りません。NHKから請求書が届いた場合も安心して受信料の不払いをしてください。お申し込みもご希望の方は、下記宛先まで請求書をお送りください。

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館403号 NHKをぶっ壊す1係 窓口からの自動引き落としは簡単に止めることができます

現在NHK受信料を支払っている方もあきらめないでください!

NHKフリーダイヤル(0120-151515または0300-3786-5000)に電話をして、「自動引き落とし」から「振込用紙での支払い(コンビニ払い)」に支払方法を変更していただき、口座からの自動引き落としが止まり、振込用紙がご自宅に届いたら、それは支払わなくて大丈夫です。NHKのホームページからも自動に支払方法を更改のお手続きが可能です。NHK受信料を不払いしても、当初先にNHK放送コールを打っていただくNHK本人の電話にすることもありません。NHKから定期的に請求書(振込用紙)が来たら、上記の請求書代理受領サービスへお申し込みください。

県民目線のデジタル行政で やさしい社会を実現!

- 1. デジタル革命 (DX) 推進 (申請ゼロ・窓口行くことゼロ)
- 2. 県民目線・障害当事者目線で共生社会を実現
- 3. 万全の危機管理対応態力で想定外の被害ゼロを実現

黒岩派県政 5つのチャラ

- 1. 徹底力: 「いのち」を「マグネット」に集約してまいります! 「本物」を「真実」で追求する決意を表明。
- 2. 発信力: 県一帯の影響力で40以上の「神奈川モデル」をコナ県政で発信していく。
- 3. 決断力: 圧倒的なスピードで「全県一斉」にまいります! 当事者目線・障害当事者目線・共生社会を構築していきます。
- 4. 先進力: 子育てから高齢者まで、すべての世代に「ベネフィット」を届けてまいります!
- 5. 突破力: 様々な課題を突破してまいります! 2つの神奈川モデルを創出していきます。

黒岩祐治 4期目の新たな挑戦

- 1. 子育て対策・子ども政策
 - 「子育てパーソナルサポート」で子育てをデジタル支援
 - ネット子育て支援で、忙しいお母さんをサポート
 - 子育て支援・子育て支援の充実
 - 子育て支援・子育て支援の充実
 - 子育て支援・子育て支援の充実
 - 子育て支援・子育て支援の充実
 - 子育て支援・子育て支援の充実
- 2. 高齢者・障害者支援
 - デジタル化で高齢者支援を強化
 - デジタル化で高齢者支援を強化
 - デジタル化で高齢者支援を強化
 - デジタル化で高齢者支援を強化
 - デジタル化で高齢者支援を強化
 - デジタル化で高齢者支援を強化
 - デジタル化で高齢者支援を強化
- 3. 経済・地域活性化
 - 中小企業等に必要なデジタル人材の育成
 - デジタル化で地域活性化を推進
 - デジタル化で地域活性化を推進
 - デジタル化で地域活性化を推進
 - デジタル化で地域活性化を推進
 - デジタル化で地域活性化を推進
 - デジタル化で地域活性化を推進
- 4. 防災・危機管理
 - 防災・危機管理の強化
 - 防災・危機管理の強化
 - 防災・危機管理の強化
 - 防災・危機管理の強化
 - 防災・危機管理の強化
 - 防災・危機管理の強化
 - 防災・危機管理の強化
- 5. 未来社会・国際交流
 - デジタル化で未来社会を推進
 - デジタル化で未来社会を推進
 - デジタル化で未来社会を推進
 - デジタル化で未来社会を推進
 - デジタル化で未来社会を推進
 - デジタル化で未来社会を推進
 - デジタル化で未来社会を推進

3期12年に渡る
「未病改善で健康長寿」の
取組実績が
国連機関に認められ
世界の50人に選ばれる

The Healthy Ageing 50

プロフィール
昭和29年生まれ 68歳
早稲田大学 政治経済学部卒業
フジテレビジョンで「FNNスーパータイム」
【(新)報道2001】のキャスターを務める
救急救急士協会に結びつくキャンペーン
報道で救済文化基金などを発起
平成23年4月神奈川県知事に就任
現在三期目

黒岩祐治

詳しくはホームページに掲載されている政策案をご参照ください



黒岩
祐治
ゆうじ

未来にわたり 命とくらしを守る

再エネ100%宣言

- 太陽光パネル設置を、補助金の大幅な増額で推進
- 「省エネ住宅リフォーム制度」の拡充で高い電気代の悩みを解決、地域経済も活性化
- ソーラーシェアリング事業への補助制度(最大200万円)の創設

子どもの成長を全力応援

- 18歳までの医療費をゼロに
- 学校給食の無償化と温かい中学校給食の実現
- 県内学生への給付金制度を創設

医療や社会保障を抜本的に拡充

- 県立病院の医師・看護師を増やし機能の強化
- 高齢者の補聴器購入に県として2万円を補助

憲法9条で平和を大軍拡・大増税NO!

- 県独自の外交を行い、アジア近隣諸国との平和友好関係を築く
- 米軍基地の縮小撤去を米・日・韓の政府と直接交渉

今の県知事さん
やる気があるの??

- 県内のCO2排出量を10%も増やす横須賀石炭火力発電所の稼働を容認
- 小児医療費助成は一部の郡県から減らしています
- 東京都 18歳まで無料
- 神奈川県 小学校卒業まで
- 静岡県 18歳まで無料
- 全国最低水準の医療体制を放置
- 一般病棟数 全国 47位
- 救急病棟数 全国 46位
- 保健師数 全国 47位
- 大軍拡を容認する現知事

プロフィール
1966年、神奈川県厚木市で生まれる。小山県立高等学校、武蔵野大学卒業。経済学修士に修了。2019年、神奈川県知事選挙に参戦し70万票を超える得票。『横浜市民9条の会』、『よここまか、あいらびく経済会』、『横浜県民力発揚会』などの活動に参加する。



市民がっとなり、無所属
政治を変えよう

私は、化石燃料や原発に頼らない「再エネ100%」を実現します。今は「未来にわたり命とくらしを守る」県知事選挙だと思っています。選挙が平和かつ分断なく立っています。今以上に深刻な気候危機は待たないで、未来の世代に責任を持って、生まれ、生きる時代を戦勝下や住めない地球にするわけにはいきません。憲法9条を守る、誰かが自分らしく生きられる社会、誰もが自分らしく暮らせます。つながり、People Powerで政治を変えよう。神奈川県で初めての女性知事を誕生させてください。



岸
牧子
まきこ

この選挙公報は、候補者から提出された原簿を、そのまま印刷したものです。

令和5年4月9日執行

神奈川県知事選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

情
け
は
人
の
為
な
ら
ず

私の愛読書

- ① 「サイバー完全兵器」(朝日新聞出版)
- ② 「実戦スパイ技術ハンドブック」(原書房)
- ③ 「CIAスパイ養成官(ヤマダキヨ)」(新潮社)
- ④ 「脂肪の塊(モーパッサン)」(角川文庫)
- ⑤ 「あなたのスマホがとにかく危ない」(祥伝社)
- ⑥ 「発達障害の原因と発症メカニズム」(河出書房新社)
- ⑦ 「ニホンという道びに行く国に生まれた若い君たちへ」(白鳥社)
- ⑧ 「大学のカルト対策」(北海道大学出版会)
- ⑨ 「日本・ユダヤ封印の古代史」(徳間書店)
- ⑩ 「日本はどこで間違えたのか」(河出書房新社)
- ⑪ 「アメリカのユダヤ人迫害史」(集英社)
- ⑫ 「日本の右翼と左翼がわかる本」(宝島社)

政策提言

- ① まず選挙制度改革。衆院は、3人区300ヶ所とし、参院は米上院をまねて各県3人(そのうち1人は県知事とする)
- ② パチンコ屋をすべてカジノホテルに変える。
- ③ 大人のたまり場として、コレージュ・ド・フランスをまねた、コレージュ・ド・ヨコハマをつくる。
- ④ カルト教団の集団ストーカー対策室をつくる。
- ⑤ 宗教を16個に分類して、県民に示す。
- ⑥ 大学にスパイ対策研究科をつくる。
(カルト教団には、スパイがうようよ)
- ⑦ 県庁にハバナ症候群対策室をつくる。
(ハバナ症候群を知らないヤブ医者にはかかるな)



加藤 健一郎

自分の声を届けに行こう。

神奈川県知事選挙

投票日 令和5年 **4/9** (日) 午前7:00 午後8:00



- 投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。
- 新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。
- 選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。

詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。



この選挙公報は、候補者から提出された原簿を、そのまま印刷したものです。

- 2 -

(4) 公費負担の状況等

ア 公費負担の限度額等（川崎市議会議員選挙）

A 選挙運動用自動車の使用の公営

(a) 一般運送契約の場合

公費負担の限度額 580,500円（64,500円×9日）
1日当たりの限度額 64,500円

(b) 個別契約の場合

公費負担の限度額 326,700円（28,600円×9日+69,300円）

- i 自動車借入料 1日当たりの限度額 16,100円
 - ii 運転手の報酬 1日当たりの限度額 12,500円
 - iii 燃料代の限度額 7,700円×9日（選挙運動期間）=69,300円
- } 計 28,600円

※当該候補者に係る供託物（金額50万円）が川崎市に帰属することとならない場合に限る。

B 選挙運動用ビラ作成の公営

○候補者1人当たりの公費負担の限度額
単価限度額7.73円×限度枚数8,000枚=61,840円

C 選挙運動用ポスター作成の公営

○候補者1人当たりの公費負担の限度額

内容	選挙区						
	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
ポスター掲示場設置数（箇所）	230	153	221	188	189	194	153
ポスター作成単価の限度額（円）	1,917	2,609	1,973	2,224	2,215	2,172	2,609
ポスター作成公営の限度額（円）	881,820	798,354	872,066	836,224	837,270	842,736	798,354

i 公費負担の限度額は、単価の限度額に当該選挙区におけるポスター掲示場の数に2を乗じて得た金額とする。

ii 単価の限度額の算出方法は、次の計算式による。ただし、1円未満の端数は、1円とする。

$$\frac{541\text{円}31\text{銭} \times \text{ポスター掲示場数} + 316,250\text{円}}{\text{ポスター掲示場数}}$$

※当該候補者に係る供託物（金額50万円）が川崎市に帰属することとならない場合に限る。

D 選挙運動用通常葉書（郵便料）の無料化

候補者1人当たり4,000枚以内

イ 区別公費負担の状況（川崎市議会議員選挙）

項目 選挙区	立候補者数	契約等をした立候補者数						
		A 選挙運動用自動車の使用				B	C	D
		一般 運送	自動車 借入れ	燃料 供給	運転手 雇用	選挙運動用 ビラの作成	選挙運動用 ポスターの 作成	選挙運動用 通常葉書の 使用
川崎区	13 人	1 人	12 人	9 人	10 人	11 人	12 人	11 人
幸 区	8 人	1 人	8 人	4 人	7 人	8 人	8 人	8 人
中原区	13 人	1 人	12 人	7 人	10 人	12 人	13 人	11 人
高津区	13 人	1 人	12 人	3 人	9 人	11 人	12 人	11 人
宮前区	14 人	1 人	10 人	4 人	8 人	13 人	13 人	13 人
多摩区	12 人	1 人	11 人	9 人	8 人	11 人	11 人	11 人
麻生区	9 人	1 人	7 人	6 人	5 人	9 人	9 人	8 人
計	82 人	1 人	72 人	42 人	57 人	75 人	78 人	73 人

次のページに進んでね！

